

市民活動サポート センター通信

第47号

2020.1.31



安曇野市市民活動サポートセンター 〒399-8281 安曇野市豊科 6000 安曇野市市民生活部地域づくり課

協働のまちづくりフォーラムを開催しました

12月22日（日） ■主催 安曇野市

■場所 豊科ふれあいホール

市民の皆さん一人ひとりが生き生きと心豊かに暮らし、助け合い、支え合う地域社会を目指すため、様々な事例から、協働のまちづくりについて考えました。

【基調講演】住民主体のまちづくり～地域防災の構築に向けて～ 〈松本大学 木村晴壽 教授〉

昨年発生した台風19号の被害や過去の災害を例に挙げ、「今までは【自助・共助・公助】と言われていたが、これからは【自助・共助・協働】という意識や取り組みが必要」というお話がありました。大規模な災害の場合、自治体が被災することもあり、当面公的な支援は望めません。「住民+ボランティア団体+企業+自治体・公的機関」というように、自治体も協働の団体の一つととらえ、それぞれの主体が力を発揮することが必要とのことでした。



そして、これからの地域づくりは防災を抜きに考えることはできないとし、自分たちが住んでいる地域がどんな危険があるのか、どう避難するのかを把握し、回覧板を回す程度の小さな単位で協力体制を築いておく等、できることから始めることが重要というお話がありました。

【協働実践事例①】さとぶろ。～市民参画による里山の再生～ 〈安曇野市農林部耕地林務課〉



「さとぶろ。」とは安曇野市里山再生計画の推進に関する活動のことで、里山資源の利用や里山を楽しむ講座の開催等の里山の再生に向けた取り組みを行っています。このプロジェクトには市民活動団体や民間事業者、地区公民館や市役所など多種多様な団体が多数関わっており、まさに協働により取り組みが進められているという発表がありました。

【協働実践事例②】不用食器・要らない人から要る人へ 〈不用食器リサイクル実行委員会〉

不用食器リサイクル実行委員会は協働のまちづくりのワークショップの中から立ち上がった団体で、市廃棄物対策課と協働で家庭にある要らない食器を回収し、ほしい人に渡したり、新たな食器を作る材料としてリサイクルしたりし、廃棄される量を減らす活動をしています。

年々状況は変化しますが、その都度話し合い連絡を密にすることで役割分担をはっきりさせ、お互いの強み・弱みを補い合うことができ、成果があがっているという報告がありました。



資金調達どうすればいい？

～第5回 NPO セミナー開催報告～

1月11日(土) ■主催 安曇野市民活動サポートセンター

■場所 市役所本庁舎

市民活動団体が活動を継続していくには、資金調達が欠かせません。今回は NPO 法人えんのわから認定ファンドレイザーである大塚佳織さんと山田直美さんを講師にお招きし、資金調達の心構えや具体的な方法について学びました。

初めに市民活動団体の資金調達には①事業収入 ②助成金・補助金 ③寄付・会費の3種類があり、それぞれのメリットやデメリットを理解し、自分の団体にはどの資金調達方法があるのか考えることが必要というお話や、どれか1つに頼っていると活動の継続に支障が生じる可能性があるというお話がありました。

続いてそれぞれの資金調達方法について解説がありました。助成金・補助金は、助成プログラムの目的と団体の活動が一致した時に獲得できるものであり、単に活動資金の補てんととらえるのではなく、外部からの信用力の向上といった団体の成長につなげることが大切ということです。また、寄付については、自分たちが活動を通じて成し遂げたいことや、それをどんな方法で実現しそのためには何が必要かをはっきりさせる必要があるというお話や、寄付をいただいたら様々な方法で何度もお礼をすることが大切というお話がありました。

最後に、今回のセミナーのポイントとして次のようなまとめをしていただきました。

- ①資金源は一つではない。→いろいろな資金調達方法の特長を知り、組み合わせることが大切。
- ②団体の活動目的をしっかりと決める。→集めたお金がどんなふうに使われ、その先にどんないいことがあるのかを明確にすることで、共感性のある資金が得られる。
- ③活動報告はしっかりとする。→助成金では報告を、寄付についてはお礼をすることで、信頼関係が生まれる。



※詳細は各団体のホームページをご確認ください。

JT SDGs 貢献プロジェクト

～包摂的かつ持続可能な地域社会の発展に向けて～

- ・助成対象 「格差是正」「災害分野」「環境保全」につながり、包摂的かつ持続可能な地域社会の発展に貢献する事業
- ・助成期間 開始日より1年間
- ・助成金額 上限 200 万円
- ・募集期間 通年
- ・運営団体 公益社団法人 日本フィランソロピー協会

わかば基金

- ・助成対象 日本国内の一定地域に活動拠点を設け活発な福祉活動を進めているボランティアグループやNPO法人
- ・助成内容
 - ①「支援金」部門 上限 100 万円
 - ②「災害復興支援」部門 上限 100 万円
 - ③「リサイクルパソコン」部門
ノートパソコン 1グループ3台まで
- ・募集期間 3月31日(火)まで
- ・運営団体 NHK 厚生文化事業団

各種情報誌のご案内

市民活動サポートセンターには市民活動や地域づくりに役立つ様々な情報誌をご用意しています。今回はその中からいくつかピックアップしてご紹介します。

月刊誌「地域づくり」本編・資料編

➤ 一般財団法人 地域活性化センター 発行

毎回テーマを変えて特集が生まれ、全国各地の地域づくり実践事例や論文が豊富に掲載されています。

11月号：域学連携によるまちづくり

12月号：ローカルメディアで地域を元気に！

1月号：ユニバーサルデザインのまちづくり

市民活動サポート組織の情報誌

➤ 長野県県民文化部県民協働課

➤ 市民協働サポートセンターまんまる（長野市） 等

団体の情報誌や各区のお便りをぜひお寄せください！

市民活動サポートセンターでは常時登録団体からの情報を募集しています。イベント情報はもちろん、各団体で発行している情報誌やお便り等がありましたら、掲示し周知しますので、ぜひお知らせください。

【市民活動サポートセンター 情報コーナー】

安曇野市役所本庁舎1階 「くつろぎ広場」

利用時間 平日 8:30～18:00

休日 9:00～21:00 ※11～3月は18:00まで

季刊誌「自治会町内会情報誌 まち・むら」

➤ 公益財団法人 あしたの日本を創る協会 発行

自治会・町内会等の地域活動を活発にするために、全国の優れた活動事例の紹介や地域づくりの今日的な課題を掲載しています。

12月号掲載内容：あしたのまちくらしづくり活動賞

紹介、実践的自治会町内会論等



情報コーナーの様子

安曇野市市民活動フェスタ～つどい・まじわり・つながろう～

安曇野市市民活動サポートセンターでは、多くの市民の皆様には市民活動団体の活動を知っていただくため、また区を含めた市民活動団体同士で情報を共有することで新たな交流を促進し、市民活動のつながりを広げるため、市民活動フェスタを開催します。

1 日時 令和2年2月29日（土）10:00～16:00

2 場所 安曇野市役所本庁舎 4階 大会議室 / 1階 東ロビー

3 内容

第1部 【10:00～13:00】

市民活動団体ステージ発表・ブース出展

つながりひろがる地域づくり事業と
市民協働事業提案制度実施事業の成果を発表します！

楽器の演奏や踊り、活動紹介など多彩なステージと、15のブースで楽しみながら市民活動団体の活動の様子を知ることができます！

第2部 【13:15～14:30】

令和元年度事業成果発表

第3部 【14:40～16:00】

市民活動団体交流会

市民活動団体同士が
つながるきっかけに！

市民活動団体紹介展 ★センター登録団体の活動の様子や各区の紹介をパネルや展示物でご紹介

場所：安曇野市役所本庁舎 東側ロビー

開庁時間…平日 8:30～18:00

期間：2月29日（土）～3月15日（日）の開庁時間

休日 9:00～18:00

※最終日は15時まで



イベント情報

*定員が設けられているイベント等は、必ず主催者にお申込みまたはお問い合わせください。
*登録団体等の情報を掲載します。ぜひ情報をセンターまでお寄せください。

★子どものための大澤健朗三段囲碁教室 / ●大澤健朗三段実力養成囲碁教室

◆日 時 2月8日(土) ★10:00~12:00 ●13:30~17:00
◆場 所 ★豊科・法蔵寺 ●豊科老人福祉センター
◆内 容 ★囲碁が面白くなる入門講座
●講座/指導基(1局1,000円)
◆参加費 無料
◆問い合わせ 囲碁普及ボランティアグループ
★峯岸さん 電話:090-5808-0768
●三原さん 電話:090-2167-0394

信州環境カレッジ講座 山里塾 第8回「災害につよい森林づくり」

経験が無いような大雨の確立が高まる中、緑のダムと呼ばれる森林の力を生かすにはどうしたらいいのか考えます。

◆日 時 2月9日(日) 13:30~15:30
◆場 所 明科公民館講義室
◆講 師 清水 靖久氏(県林務部森林づくり推進課)
◆参加費 100円
◆問い合わせ 山里のくらし塾 安藤さん 電話:62-2232

楽団ケ・セラコンサート

ハンディーを乗り越え音楽を通じて自立を目指す若者たちのコンサートです。

◆日 時 2月15日(土) 10:30~
◆場 所 明科公民館 講堂
◆出 演 楽団 ケ・セラ
◆参加費 大人 500円、高校生以下 無料
◆主 催 安曇野市男女共同参画社会推進会議 あかしな支部
◆問い合わせ 明科公民館 電話:62-4605

心と体の健康 ヒーリング(気功整体)講座

◆日 時 2月19日(水)、3月4日(水) 10:00~12:30
◆場 所 穂高地域福祉センター 教養娯楽室
◆参加費 無料
◆申 込 イルカヒーリングクラブ安曇野&松本
メール:iruka_healingclub@yahoo.co.jp
電話: 山口さん 090-3440-2684

オレンジカフェ花水木

◆日 時 2月22日(土) 9:30 オープン
◆場 所 ささえあいセンターにじ
◆内 容 10:00~ 歓談/ハンドマッサージ/介護相談
10:20~ 今年の抱負を語ろう/けん玉等昔の遊び
11:20~ 五十嵐千恵先生による笑いヨガ
◆参加費 300円
◆問い合わせ ユニバーサルツーリズムながの 妹尾さん
電話:090-5444-9615【受付時間 平日9:30~17:30】

NPO 運営セミナー 認定・特例認定セミナー

◆日 時 2月27日(木) 13:30~16:00
◆場 所 松本合同庁舎 203 会議室
◆内 容 認定制度・特例認定制度の概要と申請方法
について/メリットとデメリット/実例紹介
◆参加費 無料
◆申 込 2月20日(木)までにFAX、メール、郵送で
◆問い合わせ 長野県 県民協働課 協働・NPO 係
電話:026-235-7189

一番優しい「評価」講座~いいプロジェクトって何だろう?~

事業評価(プロジェクトの評価)の最も基本的な方法について、実践者目線で紹介します。

◆日 時 3月19日(木)~20日(金)10:00~18:00
◆場 所 塩尻市「えんぱーく」3階301会議室
◆参加費 1日のみ3,000円、2日間5,000円
◆応募資格 評価の実務について知りたい方
◆申 込 認定NPO法人長野サマライズ・センターへ
◆問い合わせ 事務局 小笠原さん 電話:090-1708-1484

令和2年度長野県シニア大学【一般コース】学生募集

◆入学資格 おおむね50歳以上の県内在住の方
◆学習時間 2年間/年間15日 1日4時間
◆学習内容 地域と関われる人材を育むための講座
◆授業料 年間12,000円
◆問い合わせ (公財)長野県長寿社会開発センター
電話:026-226-3741
◆申 込 3月16日(月)までに入学願書を松本合同庁舎または安曇野長寿社会課へ持参または郵送

◆◆◆イベント情報をお寄せください◆◆◆

- ・市民活動サポートセンター通信やホームページで、皆さんの活動やイベントの広報をします。参加者や会員の募集を呼び掛けることができますので、お気軽に市民活動サポートセンターにご連絡ください。
- ・イベントや催しに、市民活動サポートセンター職員や市民活動サポーターが取材にお邪魔する場合があります。活動のPRにご活用ください。

安曇野市市民活動サポートセンター

住所 〒399-8281 安曇野市豊科6000番地
安曇野市役所本庁舎2階 地域づくり課窓口
電話 0263-71-2013
メール kururin@city.azumino.nagano.jp

開庁時間 午前8時30分~午後5時15分
休業日 毎週土・日曜日、祝日
年末年始 12月29日~1月3日